

【高鷲小の役割】

- ・知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力の育成
- ・自己有用感、人権意識の伸長
- ・高鷲地域を愛する子の育成

【学校の教育目標】

夢に向かい
共に創る子

【市の教育方針】

～凌霜の心で拓く明日の郡上市～
自立・共生・創拓
あいさつ・ことば・働くこと
「まめで なにくそ おかげさま」

【基本理念】

「一人ひとりが輝く学校」

教師の構え

「子ども一人ひとりには 必ずよさ
がある そのよさを伸ばす」
○凡事徹底 ○師弟同行

子どもの土台

「思いやり宣言」

おしえ合い
もっと仲良く
良い言葉遣い
やさしく親切
協りよくしよう

【経営方針】

- 自分のよさや可能性を認識できる子の育成
 - あらゆる他者を尊重し自己有用感を高めることができる子の育成
 - 安心や安全を生み出し健康的な生活ができる子の育成
- ※コロナ禍だからこそ 『 まめで なにくそ おかげさま 』

【安心・協力・挑戦・自立ステージを基盤に】

「進んで学習」【学び】

- ・課題をみつめて、見通しをもって意欲的に追求できる
- ・仲間との学び合いから、自分の考えを広げ深め表現できる

「思いやりの心」【認識】

- ・相手の個性や立場を認め、お互いに尊重できる
- ・時と場所に応じたあいさつや言葉づかいができる

「強い意志でやりぬく」【行動】

- ・温かな集団づくりに向けて主体的に行動できる
- ・自分の願いや目標を決め、粘り強く向上できる

「社会に開かれた教育課程」

【経営の重点】

<学びづくり部>

- 聴き合い、伝え合い、深め合う活動を工夫し、主体的・対話的に学び合う授業づくりをする。
- つきたい力を明確にし、授業や家庭学習を通して、知識・技能を活用して探究する学びづくりをする。
- 情報教育・ユニバーサルデザインの考えをもとに、ICTを学びの中で積極的に活用する。

【重点】

- ・研究推進
- ・道徳教育
- ・家庭学習
- ・ICTの活用

<活動づくり部>

- 思いやり宣言を中核に、児童の主体性を高める行事や活動を通して、絆づくりをする。
- 児童一人一人の生命を守り、安心安全な生活づくりをする。
- 「命の教育カリキュラム」にもとづき、自他の命を大切する集団づくりをする。

【重点】

- ・思いやり宣言
- ・命の教育カリキュラム
- ・児童会活動
- ・キャリアパスポート

【魅力ある学校】

- 保小中高鷲教育プランに基づいて、9年間を見通した教育活動を推進することができる学校
- ねらいに向かう体験や郡上学を重視した教育に基づいて、子どもたちの可能性を育てる学校
- 学校評価（子ども・保護者アンケート含）を生かし、教育活動の改善ができる学校
- 地域の願いを共有し地域の人と共に活動することで「高鷲を愛する子」をめざすことができる学校

心身共に健康で元気に子どもと向き合うことができる働き方改革の推進（タイムマネジメント）